たけやぶ

2018年10月15日
自主学童保育 ささのはクラブ

秋だ!! スポーツだ! 読書だ! …そして台風だー!!

きびしい残暑が落ちついたかと思ったら、たて続けの台風、とバタバタした10月。あっという間に中旬になってしまいました。おだやかで すごしやすい秋は、どこへ行ってしまったのでしょうねぬ でも、こどもたちは、日々元気です。秋休みなど、ご紹介…。

花の台学童ホールと交流会 (10月9日(火))

今年、はじめてできた「かわさき家庭と地域の日」。川崎市内の公立学校はみんなお休み。秋の一日を、いっしょに遊びませんか? と、花の台ホールさんから誘われて、鷺沼公園で いっぱいあそんで来ました。花の台学童ホールさんは、同じ宮前区にある、ささのはに1番近い学童です。午前10:00～午後3:00まで、何をしていたか??

① ドッジボール(3面同時進行)

《1~2年同士》
ささのは(11名) vs 花の台(7名)
2勝2敗

《3-4年同士》
ささのは(6名) vs 花の台(14名)
2勝3敗

《5~6年同士》
ささのは(9名) vs 花の台(7名)
2勝1敗1分

花の台ホールさんも、今シーズン初のドッジボール。試合、というよりもまず「当てられたら外野に行くんだヨー」というところからスタート。ささのはは2年男子はお休みが多く 2年女子が ガンバりました。1年はみんな「出たい!!」相手人数に合わせて お休みしてもらう人を えらぶのも ひと苦労~。

花の台さん 3年も4年も多い! ささのはは、4年男子もお休み多く、頼みの4年女子もお休みだったり、ケガだったり…。でも、おかげで ふだんと ちがうメンバーが前面に出て 戦えて よかったです。○○くんと△△くんのパス交換で 相手をくずして よく当ててました。

花の台7人中 大きな6年男子が3人、のこる4人は5年女子。「おっしゃこいやー!」とはりきっている □□くん ○○くん …△△くんに対し、「ムリムリ~」とささのは女子。□□さんは、外野にいる花の台の大きな6年生に「すいませーん、手かげんしてね♪」。そのためかどうか、心やさしい花の台の6年は、女子に対しては 下手投げのボールでした。

② 好きなあそびの交流会

広いグランドで"本物の"皮のボールで サッカーやるグループ、ドロケイやるグループ、ゆるゆると ドッジボールを楽しみたいグループ、などと 分かれて交流あそび。大せいで あそび楽しさを満喫しました。5・6年女子は、女子同士のドッジボールを楽しみ、花の台さんとも 友だちになりました。

③ 昼食後も めいっぱい自由に あそぶ~

鷺沼公園の遊具コーナーは工事中で使えなかったけれど、ブランコなどは乗れました。他にも「ガッキャン」「ハンドテニス」など、新しいあそびを教えてもらって、大満足の一日でした。

お知らせ

● 10月の予定より——けん玉名人"タニシ"が来てくれる日が22日(月)に 決まりました。22日(月)に予定していた誕生会は23日(火)に変更します。

タニシに教えてもらって あそびながら けん玉上手になろう!!

● 保護者懇談会

日時: 10月20日(土) PM6:20~
場所: 野川こども文化センター 学習室
議題: ①中間決算報告 ②来年度の児童募集 ③お楽しみ会 ④風の子まつり ⑤区民祭 ⑥ささのはの家大そうじ ⑦2019年度役員選出について ⑧継続確認と個人面談アンケートについて ⑨その他 ⑩懇談 (順不同)

※11月は個人面談月のため、保護者会はありません。お楽しみ会や風の子まつりなど、相談する機会が この日しかないので、みなさまのご参加を おねがいいたします。

おいも掘りに 行ってきました (10月11日(木))

「みなさん、このおいもは、植えてから育てるのに6ヶ月もかかっています。大事に育てたので、掘り残しのないように、よーく掘ってくださいね」と農家の○○さん。今年は野川中のグランドの上の方にある畑で おいも掘りをさせて頂きました。さらさらした、まっ黒な土の中から、あざやかな赤のサツマイモの頭が ニュッとあらわれると、「やった!!」と思います。自分に割り当てられた株からちゃんとおイモが とれるか、大きさや数、となりの人の成果を横目で見ながら、内心ドキドキ。夏の暑さのためか、今年のおイモは、ひとつひとつが大きい!! 「ほってもほっても とれなーい」「手伝ってー」『ちょっと女子! ちゃんと左手も使おうヨ、片手じゃ掘れませんよ』「ここ、ぜったい、まだある!」「わ~踏まないで」「この根っこみたいなの、イモー??」「それはウサギ行きだねー」にぎやかな声は 畑にひびきわたったのでした。おイモ掘りすると、手がまっくろ。土だけではなく、汁のようなものがつくと、石けんで 洗っても なかなか とれません。土をさわると 虫も いろいろ出てきます。「キモイ~」と言ったこどもたちへ ひと言。「毎日 食べている野菜は みんな、こうやって作られているんだからネ!」実際に 体験してみて、わかることって きっといろいろあるでしょう。よい経験を

Scanned by CamScanner